（動物実験責任者→学長） 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 昭和薬科大学動物実験委員会（様式H）

（西暦） 　 年　 月 　 日

動物実験の自己点検票

報告者（実験動物管理者[主任教員]）

|  |  |
| --- | --- |
| 所属 |  |
| 職名 |  |
| 氏名 |  |

　※押印不要(ただし、主任教員より動物実験委員会メールアドレスに送付すること)

|  |  |
| --- | --- |
| 動物実験計画書承認番号 |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 点検項目 | 点検結果 | 備考 |
| 1 | 実験は計画書に記載した場所のみで実施したか？ | Yes  No |  |
| 2 | げっ歯類以外の動物の大規模存命手術（開胸術、開腹術、開頭術など）は専用の手術室で実施したか？ | Yes  No  該当せず |  |
| 3 | げっ歯類以外の動物の大規模存命手術（開胸術、開腹術、開頭術など）は無菌的に実施したか？ | Yes  No  該当せず |  |
| 4 | 侵襲性の高い大規模存命手術（開胸術、開腹術、開頭術など）は十分な知識と経験を有する者、あるいはその指導下で実施したか？ | Yes  No  該当せず |  |
| 5 | 存命手術において、術後観察および必要に応じた術後管理（術野消毒、術後鎮痛、補液、抗生剤投与、保温など）を実施したか？ | Yes  No  該当せず |  |
| 6 | 計画書に記載した麻酔および鎮痛処置を実施したか？ | Yes  No  該当せず | (鎮痛、麻酔薬名) |
|  |
| 7 | 計画書に記載した安楽死法を採用したか？ | Yes  No  該当せず | (安楽死法) |
|  |
| 8 | 苦痛度が高い実験において、人道的エンドポイントに沿った安楽死を実施したか？ | Yes  No  該当せず |  |
| 9 | 実験目的以外の動物の傷害や疾病が発生した場合、適正な治療、措置（安楽死も含む）を実施したか？ | Yes  No  該当せず |  |
| 10 | 動物実験に際して、動物に起因する人の傷害や疾病（アレルギーを含む）の罹患はなかったか？ | Yes  No | (傷害、疾病名) |
|  |

* 各項目で No をチェックした場合は、備考欄に理由を記入すること
* 項目6,7で Yes をチェックした場合は、備考欄に具体的な名称、方法等を記入すること
* 項目6,7で 該当せず をチェックした場合は、備考欄に理由を記入すること